

令和3年度 第1回東御市行政改革審議会議題に係る追加のご意見 (「東御市行政改革推進計画取組状況について」※確認事項・評価に係るご意見)

関連	ご意見	回答	担当課
全体	<p>評価方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A,B,C,D(ものさし)を次年度から見直しの必要がありそう。(可能な限り数値化して評価(〇%の達成・未達成)とそれによる課題の顕在化を図る。) ・計画(目標)は数値化/KPI指標とし(事務の効率化、前年度の額以内、前年比10%減、新指標、計画に基づいた実施)などは避け可能な限り数値化できる具体的な計画とするべき。 ・No13は計画103万円に対して実績97万円(94.2%)ほぼ達成でD評価と厳しい。職員のモチベーションを考えA,B,C,D(ものさし)の改善が必要では。 	<p>2021年度実績においては、総合戦略の評価基準を参考に、数値目標はA:目標達成(100%以上)、B:ほぼ達成(75~99%)、C:あまり達成できていない(50~74%)、D:ほとんど達成できていない(49%以下)を目安として表記しました。(これに伴い、ご指摘頂いたNo13の2021実績は計画104万円に対して実績92万円(88.4%)により、B評価とさせて頂きました。)</p> <p>取組実績を踏まえ、計画の見直しを行うにあたり、数値目標となっていない取り組みについても目標の数値化を検討してまいります。</p>	企画振興課
No10	<ul style="list-style-type: none"> ・計画値(目標値)の改善(数値化/KPI指標)で見える化をするべきでは。 ・100%となるのも現実的に難しいので例年の水準をベース評価していくことも検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の目標値と実績値一覧を作成して達成状況等について収納対策推進委員会で検討を行っています。 ・計画の「前年度以上」は現状値を含めた目標値として設定しております。 	収納対策センター
No20	高齢者センターの入浴者アンケートでの具多的な要望はどのようなものだったか。また、どのような対応をされたのか。	入浴者アンケートは、利用実態把握のために実施したもので、調査事項は居住地や利用頻度等です(個別具体的な要望を照会する性質のものではありませんでした)。アンケート結果は、施設のあり方を検討するための高齢者福祉拠点検討委員会の資料として使用しています。	福祉課
No21	実績の評価はBでなくDでは(14戸/年度の削減が平均進捗では)。	市営住宅の取壊しは、入居者がいるとできませんので毎年定期的に行うことはできません。そのため年度平均での取り壊し数を目標とせず、管理戸数を2028年に220戸まで減少させる長期計画の中における2022年度進捗はB(ほぼ達成)と評価したものです。	建設課
No23	R2年度途中からの新規取り組み施策だがそれまでの進捗はどうだったか。	これまでも老朽化が進んできている東部地区の個別の学校給食施設について、議論はしていますが、将来の給食施設の改修時期を見据えて、給食施設の効率化と費用の抑制のための検討を進めていくために行政改革推進計画として計画したものです。	教育課
No24	ワイン&ピアミュージアムの経営計画、目的、業績目標、そのための管理目等はあるか。	施設を整備する際に定めた計画において、交流人口の拡大等の目的を定めました。また、来場者数および観光消費額をKPIとして定め、事業推進及び施設管理を行っています。	6次産業化推進室
No26	体育施設に関して、サマーレビューの進捗(成果/評価)はどうか。	体育施設については、中長期の修繕計画を策定し、工事の標準化を図るとともに、建設課と協力し、公園施設長寿命化計画に反映してい参ります。また、補助金については、令和4年度から事業費補助方式へ移行します。次期指定管理について、公募型方式を採用することなど、基本的な考え方について協議を行いました。	文化スポーツ・振興課

関連	ご意見	回答	担当課
No30	計画を達成しているが2020年の前年実績比では98.2%とダウンしている。2021、2022年の計画値はこのままで良いか。また2019年実績比で今後増加は望めるか。	計画値に関しては、当初の現状値(平成29年度)を参考に設定していることから現状の数値とします。実績値に関しては、各課HP担当者へタイムリーな情報提供、古い情報の削除等を徹底させます。	企画振興課
No31	<ul style="list-style-type: none"> ・No30同様に計画値修正(目標値修正)の必要はないか。 ・2019年特筆する施策があったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の改定に併せて修正することを検討いたします。 ・2019年の数値については、実績の捉え方が現在と違っていたことによるものです。 	議会事務局
No32	現状値の公募募集審議会数7の内訳は。	まちづくり審議会、行政改革審議会、地域情報交流施設放送番組審議会、文化会館運営委員会、環境審議会、上下水道事業運営審議会、青少年健全育成審議会の7審議会等です。	総務課
No35	H31年度実績48人に対する年次計画(目標)の整合性と2021年の進捗はどうか。	平成26年度からの取組により、平成31年度末で登録者が48人となり、今年度養成講座の参加者は15名、内7名が新たにサポーターに登録。全体の登録者は60名となりました。	子育て支援課